

# 委員会 審査結果報告



定例会中に開催された委員会の審査や活動を報告します。



山倉委員長



大里副委員長



廣田委員



田上委員



跡部委員



永水委員



田中委員



中村委員



大谷委員

## 総務財政委員会

市職員の  
休息時間は45分間に

**嘉麻市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例**

本案は、国家公務員の勤務時間制度において、休息時間が廃止されたことに準じ、本市においても同様の措置を講ずる必要があるため、提案されたものです。

今回の改正については、民間企業の通常の勤務形態において、休息時間に相当する制度がほとんど普及してい

ない実態から、国家公務員の勤務時間制度において、休息時間が廃止されたことに伴い、本市においても12時から15分間の休息時間を廃止するものです。

このことにより正規の勤務時間は、午前8時30分から12時15分まで、45分間の休憩時間の後、午後1時から午後5時までとなるものであるとの説明がありました。

審査の結果、出席者全員で可決しました。



碓井庁舎窓口

# 民生文教委員会

## 情報教育の レベルアップを



嶋田委員長



岩永副委員長



田淵委員



荒木委員



梶原委員



浦田委員



豊委員



清水委員

### 電算機器の買入れについて

本案は、学校ICT環境整備事業の実施に伴い、市立小中学校及び高等学校に電算機器を購入するに当たり、地方自治法及び条例の規定により議会の議決を求めるものです。

購入機器の内容は、児童・生徒が活用する教育用パソコン388台、教師が使用する校務用パソコン274台、プリンター18台のほか、必要な各種サーバー等を買入れ入れます。

これにより、児童・生徒分については、既に設置したものを含め、小学校で3・4人に1台、中学校で3・5人に1台、教師用は各自1台となります。

買入価格は指名競争入札の結果、総額1億2180万円です。

なお、契約後は、各種機器が発注されますが、校内の配線作業や



各種ネットワークの利活用の面においても創意工夫ができるよう、一定の準備期間を設け、遅くとも22年度の夏休みまでの完了を予定しています。

併せて、国の緊急雇用創出事業で、全額国庫負担によるICT支援員を4名配置し、22年度から23年度の2カ年間、教職員の情報教育の技術の向上や児童生徒向けの情報教材の工夫や質の向上に活用する旨の説明がありました。

審査の結果、出席者全員で可決しました。

# 産業建設委員会

## 市営住宅 建て替えの計画を

### 市営住宅条例の一部改正

本案は、市営住宅の老朽化等に伴う用途廃止により、現在の管理戸数3608戸を19戸減少し、3589戸にするため提案されたものです。

委員より、市営住宅建て替えの計画はないのか、市の発展のために若者向けの住宅建設を計画するべきではないかとの質問に対し、人口、世帯数、財政比率の類似した自治体と比較しても本市が管理している市営住宅は多い。

そのため、市営住宅ストック総合活用計画に基づいて既存の公営住宅等が効率的かつ総合的に活用できるような取り組んでおり、今の段階では除却のみを考えている。

目標としている管理戸数(3000戸)に達する見込みが立てば、

建て替えも視野に入れて検討していきたいとの回答がありました。

また、用途廃止により空き地となった土地の払い下げに関する質問に対し、空き家となった老朽家屋を随時用途廃止しているが、団地単位で払い下げをする計画で進めているため、現在、空き地となった土地は他の入居者の駐車場として活用してもらっているとの回答がありました。

審査の結果、全会一致をもって可決しました。



用途廃止される市営住宅